

スピリチュアル物語

200話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「本来の自分とは：結果ではなく、自分として生きていく経過であり、そこで経験する事柄を謳歌し得られる喜びそのもの：」マジョリアルがマグワートの言葉を繰り返し、一息置いてから「深く深い言葉ですね：」と言うと、それを受けて「謳歌する？」ウィザットはイマイチな表情だ。「元々の謳歌という言葉の意味は今の使われ方とは違って、声を合わせて歌うこと、声を揃えて褒め称えること、だったんじゃないか、今ではそれが転じて、自分の恵まれた境遇等を他者に憚らずに言動に表すこと、という意味で使わ

れているんじゃない」「へえ、他者に憚らずに？なんかそれって人と比べている感じがするけどなあ：」「比べるっていうよりも、他者の目を気にせずにつていう感じじゃないかしら」「そうか、本来の自己愛と同じだな」二人の会話をマグワートは頷きながら聴き、その上でこう発言した。「他人から幸せそう：と思われていても、その人自身がそう思えないなら、その人は人生を謳歌してはいないと言え、逆に、然程幸せとは他者からの視点では見えなくても、本人はすこぶる幸せっていうこともあり得る訳じゃよ」「つまり人

生は自分次第ってことなんだね」「いつでも生きていくことを楽しむスタンスが大切じゃな。例えば今回で物語は200話目なんじゃが、200という数字には願いが叶う波動が宿っていると云われておる。そんな見過ごしそうな事柄一つに対してもポジティブなスタンスで着目することで楽しい気持ちになるじゃろ。そういうことの積み重ねによって人生は謳歌出来るんじゃないよ」



★これまでのお話(1~199話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 11月24日号につづく